

算 数 通 信

テーマ：問題の意味を把握させるため

問題の意味を把握させるために、どのようなことをされていますか。

線を引かしている、図や絵で確認している、前時との違いから、問題の意味を確認させている等、いくつかあると思います。

本号では、線分図や関係図に表す前に、「要素の取り出し」と「確認のための質問」を行ったらどうでしょうかという提案です。

5年「⑭割合」

(1) 大事なことに線をひく

みかさんは、2000円のマフラーを、30%びきのねだんで買いました。
代金はいくらですか。

問題把握のポイントとなること

- ・「値引きのねだん」と「値引き後のねだん」の区別があるか？
- ・最終的に求めたい「代金」とは、どちらになるのか？

(2)要素の取り出し

- ・2000 円のマフラー
- ・30%びきのねだん
- ・代金

(3)確認のための質問

- ・代金とは？
- ・求めるのは何か？
- ・30%びきのねだんと代金は同じ？

(4)

線分図や関係図に表す

5年「④小数のかけ算」

(1) 大事なことに線を引く

1 mの重さが 400g の鉄の棒があります。
この鉄の棒 0.6mの重さは何gでしょう。

(2)要素の取り出し

- ・1 mの重さが 400 g の鉄の棒
- ・長さ 0.6m の鉄の棒
- ・0.6mの重さ

(3)確認のための質問

- ・1 mって、どのくらいの長さかわかるかな？
- ・0.6mはどのくらいの長さかわかるかな？
- ・0.6mと 1m では、どちらの鉄の棒が重くなりそうですか？
- ・0.6mの鉄の棒の重さは 400g よりも重いものかな、軽いものかな？
- ・軽くなるんだったら、わり算かな？ ひき算かな？ それともかけ算かな？

(4)

線分図や関係図に表す